

# SNSなどを利用した「もうけ話」にご注意!!

特殊詐欺事件の中には、SNSなどで知らないアカウントから届いた投資や副業などの「もうけ話」のメッセージをきっかけにお金をだまし取られる事例もあります。

## case 1



急に投資グループに案内されて…

SNSに出てきた広告から**投資グループの会員制サイト**に登録した。

その後、**スマホのメッセージアプリのグループにも招待され**、登録した。

グループ内では「指導者の指示に従ってFX投資をしたらもうかる」等と話していたため、指導者が指示に従い投資や**口座管理アプリ**の登録手続きを行い、指定された口座に複数回にわたって現金を振り込んだ。

アプリ画面では利益が出ており、利益込みで数百万円になっていた。

ところが、全額出金を試みると「すぐにはできない」「それを引き出すには**手数料**がかかる」等、言われ、数百万円をだまし取られた。

## case 2



マッチングアプリで知り合った人から…

マッチングアプリで知り合った人から、**暗号資産の投資**を勧められた。

勧められた投資グループのサイトに会員登録した。グループのカスタマーセンターと名乗る人物から、**スマホのメッセージアプリでのやり取りを要求され**、登録し、グループ登録もした。

さらに、言われるがままに、**投資アプリ**もダウンロードして、投資した金の管理をしていた。

数百万円、投資した段階で、かなりの利益が出ていることがわかったので、払い出しの手続きをするため連絡をした。

すると、相手から「**暗号資産を日本円にするのに数百万円の手数料の振込が必要**」と言われ、だまされたと気づいた。

## 注意point



- ① 主に投資に関するもうけ話で、被害者に詳しい内容を理解させず、「指示通りにするだけ」などの言葉でだますもの。
- ② SNSのグループ機能を悪用し、グループ内の会話で信頼ある人物を作り上げ、その後、被害者に対し、個人チャットなどに誘導し、もうけ話をしてだますもの。
- ③ 一般的に投資や副業で得た利益を引き出す際、事前に説明のなかった高額な手数料などを追加で要求することはありません。  
犯人が要求する際の常套句として、「エラーなどの解約手数料」「契約の解約金」「違約金」などのさまざまな理由でお金を要求してきます。
- ④ 入金先の口座が「個人名義」の場合、要注意!!

必ずもうかるラクして稼げる危険!!

東松山警察署



東松山署HP